



平成26年12月12日

小金井市立図書館

館長 上石 弘美 様

小金井市図書館協議会

会長 田中 幸夫



図書館サービスの見直しについて (答申)

平成26年10月30日付け小教生図発第19号をもって諮問をうけました標記の件について、別紙のとおり答申いたします。

図書館サービスの見直しについて

(答申)

平成26年12月12日

小金井市図書館協議会

はじめに

待望久しかった図書館貫井北分室が公民館との併設施設として平成26年4月にオープンしました。多くの関係者のご尽力に心から感謝するとともに、私たち図書館協会としては、この図書館誕生をきっかけにして小金井市立図書館全体のさらなる充実発展を願うものです。

図書館貫井北分室の立地条件を考えると、市内の北西部の図書館空白地に建設されたこと、大学や高校に近く利用交流が図れること等が特記されます。施設規模も他の分室と比べて格段の広さを持ち、滞在型の図書館として期待されます。それに加えて、様々な議論を経て市から委託したNPO法人による運営という点が注目されています。この点に関しては、図書館利用者はもとより関係者からも賛否両論多くの意見が寄せられています。今後も様々な角度から継続的に検証していく必要があると考えますが、まずこの新しいしくみを「見守り育てていく」という方向で、これまで停滞していた小金井市の図書館運営が次のステップへ踏み出すことを望むものです。

限られた時間ではありましたが、本協会としては図書館長から諮問された内容に対して具体的に答申するとともに、あわせて今後の長期的展望についても視点を提供しておきたいと考え答申に加えることにしました。

<諮問内容に関する現状分析>

(1) 東分室の運營業務委託化について

(ア) 貫井北分室に関する中間評価

オープンしてわずか半年の段階で総合的な評価をすることは是非を議論した。貫井北分室利用者アンケートを見る限り圧倒的に好意的な声が多かったが、これは貫井北分室への期待の表れであり当然の結果といえる。開館時間の延長やスムーズなカウンター業務は図書館側の評価、協会委員の評価ともに優れていた。現場ヒアリングにおいては司書有資格者が配置されていることを確認するとともにスタッフの対応の良さが印象に残った。

(イ) 東分室の現状

なぜ東分室を今委託化するのか、東分室の利用者の声は聞いたのか等の意見が交わされ、今回相当にタイトなスケジュールで進められてきた経過が明らかになり、急ぎすぎる審議の過程に疑問の声が上がった。

しかし一方で、小金井市立図書館全体のサービスという観点からは、すでに実施されている貫井北分室レベルのサービスを他の分室利用者にも早く提供すべきとの意見もあった。

(ウ) 運營業務委託化後の見込み

職員雇用及び運営体制等について質疑を行った。直営時代の選書業務への評価、あるいは蔵書構成をめぐる課題等幅広い議論を経た後、示された計画のプラス面を評価するに至った。現段階で財政的な確保が難しいとはいえ、不足なき予算措置を条件に委託化の方向性を了とした。

(2) 移動図書館車運行廃止について

移動図書館利用者の声を十分に聴取できていないのではないかと、今後においては既定路線とはいえ丁寧な説明が求められることを指摘した。

また、財政事情を勘案した市全体の方針を再確認し、やむを得ない判断とした。しかしながら移動図書館車運行廃止の方針及び手続等を協会へ示す時期、いわゆる情報提供の改善が求められることを指摘した。

(3) 西の台図書室の拡充（案）について

図書館側が示した拡充案が実施されたのちは一定の改善がみられることは明白であるが、他の分室と比べても現状はあまりにも施設が古く、また規模も小さいので一刻も早く計画を実現するよう指摘した。

<それぞれの実施に向けて配慮・留意すべき事項>

(1) 東分室の運營業務委託化について

◇前述した現状分析をもとに以下の点を実施に際しての留意点としたい

- * 利用者の声を積極的に聞く機会を設けること
- * 定期的な図書館利用者だけでなく対象地域のニーズの把握に努め、地域に適した図書館運営に努めること
- * 配属されたスタッフは司書有資格者とし、十分な研修の機会を与えられ、図書館職員全体と交流できるよう努めること

なお、第12期図書館協議会からの答申では「NPO 法人による業務委託の際の留意事項」として以下の項目が記載されており、この点も参考にされたい。

- ・ 開館日・開館時間を拡大するような配慮
- ・ NPO 法人がもつ専門性を貫井北町の地域ニーズにあう形で実現できるような配慮
- ・ 委託事業の積算が適正に行われ、必要な運営経費に不足が生ずることなく、図書館サービスの質が保たれ、安定的な活動が維持できるように配慮する

(2) 移動図書館車運行廃止について

◇前述した現状分析をもとに以下の点を実施に際しての留意点としたい

- * 廃止にあたって十分な周知をはかること
- * 宅配サービス等代替えとなるサービスの充実、新規サービスについて研究すること

本市の財政事情・利用状況を考えると廃止はやむを得ない判断と考える。しかしながら、その手順や代替案の提示等、市民が納得いく周知を望む。財政事情を主たる要因とする消極的かつ後退するイメージの廃止ではなく、地域に配置された各分室から質の高い図書館サービスを提供するという方向転換が望ましい。特に「宅配サービス事業」についてはほとんど市民が知る機会がなく、実施件数も減少傾向にあることがわかった。こうしたサービスは高齢社会において、またハンディキャップを持つ人に対してますます求められる傾向があり、実施方法について十分検討し宣伝に努めるよう求めたい。

(3) 西之台図書室の拡充

◇前述した現状分析をもとに以下の点を実施に際しての留意点としたい

- * 図書館側が示した拡充（案）が速やかに実施できるよう努めること
- * 西之台図書室の拡充についての周知に努めること

貫井北分室の開館により図書館分室は市内東西南北に一応配置されたことになる。しかし、現状では西之台図書室を他の3分室と同等に位置づけることは難しい。今回、当面の措置として最低限の拡充方策をとることになるが、他の3分室が公民館との併設という利点を生かしていることもあり、今後適地をみつけ新館建設もしくは代替施設も検討されたい。また、拡充のための財源は（移動図書館車運行廃止ということをやむなく受け入れたこともあり）その財源をもって西之台図書室を拡充することを担当部局へ強く要望するものである。

＜小金井市立図書館の充実に向けた長期的展望＞

小金井市立図書館の充実に向けた長期的展望として次の三点をあげておく。

- (1) 質の高い図書館サービスの提供
- (2) 小金井市の資源を活かした図書館経営
- (3) 中央図書館の整備に向けた構想

これらについては改めて本協議会として意見をとりまとめ「提言」を行いたいと考えている。今回は視点のみ提示しておきたい。

(1) 質の高い図書館サービスの提供

専門職員の継続的雇用をもとにした職員体制の充実こそが質の高い図書館サービスの基盤となる。直営時代からの貴重な財産を継承するとともに、一層の質の向上を目指していく。また、本協議会をはじめ当事者意見を尊重し市民参加の評価を実施する。同時に継続性のある専門的な評価を行うことも重要である。

(2) 小金井市の資源を活かした図書館経営

小金井市は小金井市第3次行財政改革大綱の中で「市民協働・公民連携」を謳っている。図書館としても多くの理解者、協力者を得るために市民ボランティア、地元商店会、各種団体、大学等との相互交流をさらに進めることにより、市民協働・公民連携の強化を図りたい。さらに市内の小中学校との連携も一層強化を図りたい。

(3) 中央図書館の整備に向けて

第4次小金井市基本構想・前期基本計画に明記されている中央図書館の整備については、早期建設の実現のために調査研究を継続的に進める必要がある。また、中央図書館の建設に向けては、市民の意見や要望を広く反映させた図書館づくりを検討する必要がある。

むすびに

第13期の図書館協議会委員10名は全員新規に委嘱されたメンバーであった。複数の委員からは諮問に対する疑義や答申に関してやや早急な議論の進め方にとまどい、疑問が呈されたことも事実だった。しかし、市民協働・公民連携によるNPO法人が運営する貫井北分室オープンという歴史的転換点に接し、この良い部分をどのように継承し、さらに発展させるかという点で一致点を見出すことができた。より多くの市民に図書館への関心をもってもらふことまた、図書館と市民をつなぐことが当協議会の大きな役割ではないかと認識された。今回の諮問・答申の経過と結果について多くの市民に提示できればと考えている。

本答申作成にあたり協議会委員一人一人がそれぞれ意見を述べ合い、限られた条件の中でよりよい結果を出すために最大限の努力をした。図書館においては、この答申の意図するところを最大限尊重されることを期待する。

小金井市図書館協議会 審議経過

平成26年度	第4回 (10月30日)	図書館サービスの見直しについて (諮問)
	第5回 (11月19日)	図書館サービスの見直しについて (諮問)
	第6回 (11月25日)	図書館サービスの見直しについて (諮問)
	第7回 (12月 1日)	図書館サービスの見直しについて (諮問)

小委員会 審議経過

平成26年度	第1回 (11月14日)	図書館サービスの見直しについて (諮問)
--------	-----------------	-------------------------

第13期 小金井市図書館協議会委員名簿

任期：～平成27年10月31日

氏名	任期数	適用	備考
はら しのぶ 原 忍	1期	1号委員 学校の代表者	
よしだ ゆきえ 吉田 雪枝	1期	2号委員 社会教育団体の代表者	
いしだ しずこ 石田 静子	1期	3号委員 社会教育委員	
みやざわ みゆき 宮澤 みゆき	1期	4号委員 家庭教育の向上に資する活動を行う者	
さいとう せいいち 齊藤 誠一	1期	5号委員 学識経験者	平成26年11月30日まで
たなか ゆきお 田中 幸夫	1期	5号委員 学識経験者	
ふなざき たかし 船崎 尚	1期	5号委員 学識経験者	
なかざと しげこ 中里 成子	1期	6号委員 市民公募	
のりたけ たつお 則武 辰夫	1期	6号委員 市民公募	
ふじもり ようこ 藤森 洋子	1期	6号委員 市民公募	